

4 体育科の指導



運動に関する指導では、地域や学校、児童の発達段階を考慮し、児童自ら運動の課題解決を目指せるよう、合同学習等の指導形態や単元配当時数、配列及び内容などを弾力的に工夫し、領域として調和のとれた指導計画を作成することが大切です。
ここでは、合同学習の学習指導案を紹介します。

例：体育科学習指導案（全校体育）

平成〇〇年〇月〇日

指導者 A教諭
B教諭
C教諭

- 1 単元 アユをめざして（水遊び・水泳）
- 2 目標
 - プールのきまりや水遊び・水泳の心得を楽しもうとする。
 - いろいろな水遊びを工夫したり、自分の方に合った課題をもって練習の工夫したりすることができる。
 - 水中でのいろいろな遊びをしたり、クロール及び平泳ぎの技能を身に付け、続けて長く泳いだりすることができる。
- 3 指導観（略）
- 4 指導計画（全10時間）

複式学級を有する学校では、安全・指導充実のために単元や指導内容によっては、合同学習の形態をとることがあります。

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5分	1 準備運動									
10分	2 めあて1（水慣れ・教え合い） 準備運動指導、施設・水質・安全確認、 教具準備等を教諭等で分担します。（水中ジャンケン等）									
15分										
20分	3 めあて2（特質グループの「めだか」、 「あゆ」）技能を伸ばす。									
25分										
30分	4 めあて3（個人別） ・長く泳ぐ ・スタートやターン ・記録、評価 ・全体のふれあい									
35分										
40分	5 整理運動、まとめ									

※ 指導計画作成上配慮する点

- (1) 学習集団の編成
 - 全児童を3班に分け、お互いに助け合いながら学習させる。（異質グループ）
 - 学習展開の途中においては、学級を中心としながらも個々の能力を考え、3グループに編成して指導にあたる。（等質グループ）
- (2) 指導組織の確立
 - 各教師の特性を生かすとともに、チーム・ティーチングの指導を原則とする。
 - ・全体指導、実技指導……………A教諭……………全体指導計画の作成
 - ・健康管理、実技指導……………B教諭……………当日の健康管理
 - ・諸準備、点検、実技指導……………C教諭……………プール消毒、点検、実技用具準備
- 5 本時の目標（9/10時間）
 - 全校児童全員で、仲良く協力し合い、楽しく水泳ができる。
 - めだか・・・水中での楽しい遊び（歩・走・伏せ面遊び）ができる。
 - ふな・・・ひざをしっかりと伸ばしてバタ足ができる。
 - あゆ・・・ひざをしっかりと伸ばしたバタ足でクロール泳法ができる。

6 学習指導過程

時間	形態	学習内容及び学習活動	指導上の留意点及び評価の観点			準備
			A教諭	B教諭	C教諭	
5分	一斉	1 準備運動をする。 ○ 高学年の指示でめあての確認をする。 ○ 一人一人の発表		指導段階によっては、指導教諭や指導コースの目的めあて変更を行うことでも指導の充実を図ることができると同時にB班		
5分	グループ	3 班ごとに練習する。 ○ 水慣れ ○ 段階的なクロールの練習 ○ 班ごとに発表	○ C班の指導をする。 ○ うまくできない児童へ個別指導をする。 ○ 個々のよいところを見つけ称賛する。	○ A班の指導をする。	○ B班の指導をする。	
10分	グループ	4 習熟度別グループでめあてにそって練習する。 ○ 全児童を習熟度別グループに分けて指導の充実を図ります。 ○ 各自のめあてにそって練習	○ 「めだか」グループの指導をする。 ○ 児童と一緒を味わわせる。 ※ 水中に顔をつけて楽しく水泳ができたか。 ○ 各自のめあてにあった練習方法を助言する。 ○ 必要に応じて、ビデオ撮影をし、録画を見ながらポイントの指導をする。 ※ 仲良く協力し合い、楽しく水泳ができたか。	○ 「ふな」グループの指導をする。 ○ 補助具を使いクロールの正しい形を覚えさせる。 ※ 膝を伸ばしてバタ足がしっかりできたか。	○ 「あゆ」グループの指導をする。 ○ 段階的なスタートの指導をするとともに、長くきれいに泳げるようにする。 ※ バタ足でクロール泳法ができたか。	補助具 ストップウォッチ ビデオ
20分	個別	5 練習の成果を確かめる。 ○ 「段階表」で技能の確認 ○ タイムの計測 ○ スタートやターン、クロール等の練習 ○ 全学年での交流	○ 水に楽しく親しめるように指導をする。	○ スタートやターン、クロール等の練習をしている児童の指導をする。 ○ 児童相互で見せ合ったり教え合ったりさせる。	○ 「段階表」にそって、技能の習熟の確認をする。 ○ タイムを計り児童に知らせる。 ○ 適時気づいたことを助言する。	段階表 ストップウォッチ
5分	一斉	6 整理運動をする。 7 本時のまとめをする。 ○ めあてのふりかえり	○ 低学年の児童の健康観察をする。 ○ 聞く態度を指導するとともに、意欲づけ、称賛をする。	○ 中学年の児童の健康観察をする。 ○ 聞く態度を指導するとともに、次時について話す。	○ 高学年の児童の健康観察をする。 ○ 全体をまとめるとともに意欲づけ、称賛をする。	